



2017年3月15日
全国港湾16発第91号
港運同盟発17-第17号

経済産業省 商務流通保安グループ
商務流通保安審議官 住田孝之殿

全国港湾労働組合連合会
中央執行委員長 糸谷 欽一郎



全日本港湾運輸労働組合同盟
会長 新屋 義信



港湾物流政策に係る申入書

貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃より、港湾運送事業や港湾労働に対するご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

周知の通り、私ども港湾労働組合は、港湾産業が我が国経済と物流を支える産業として、健全に発展し、港湾労働者が安心して働き続けられることのできる環境を整えるべく日夜努力しています。

ついては、以上の立場から下記の諸課題について、貴意回答を示され、協議することを申し入れます。

記

1. TPP（環太平洋経済連携協定）並びに FTA（自由貿易協定）について

TPP への参加並びに米国との FTA が規制緩和を促進することに鑑み、港湾運送事業分野への悪影響を考慮し、貴省として反対の立場で対応すること。

2. 貴省が港湾労働組合に回答（2016年11月17日）した内容と施策について

(1) フレキシブルバッグによる輸送での油漏れ事故に関し、貴省は消防法上では問題ないとの回答を示したうえで本件の事故は複合的な要因が重なり合って発生した事故であるとの認識が示された。問題点は、事故調査書を徹底的に分析したうえで、事故再発防止に向け関係する省庁と連携をはかりながら対応すべきであり、荷主団体を所管する貴省の責任は免れない。

したがって、現在までの対策を報告するとともに、消防庁に対しては、「法改正」を強く働き掛けること。その間、「法改正」を待つまでもなく、荷主団体に対しては事故の原因となりうるフレキシブルバッグの使用を中止するよう指導徹底をおこなうこと。

(2) 荷主による料金ダンピングの実態把握と改善措置についての回答が示されていない

い。改めて、料金ダンピングの防止についてどのような対策を講じ、その結果について報告すること。

3. インランドデポやコンテナラウンドユース等の施策について

- (1) 港湾は、貿易の結節点として輸出入貨物の確実な受け渡しと社会悪物品や安全輸送に必要なチェックを担う社会的機能を持つ公共財であることに鑑み、港湾の社会的機能に則した公正・公平な貿易、安全・安心な港湾物流を確立すること。

また、貴省が繰り返し主張している港湾の代替地として活用している「ドライポート」については、「水際チェックによる安全・安心の確保」という施策を否定するとともに「国際コンテナ戦略港湾政策」の取り組みから見ても逆行する施策となっているので中止すること。

その上で港湾地域への集貨を促進させ、貨物量の拡大に力を注ぐこと。

(2) コンテナラウンドユースについて

- ① いま、コンテナラウンドユースの全国拡大に向けて、荷主企業と地域の関係者間での情報共有等の取組みを通して支援を積極的におこなっているもとで、現時点でのコンテナラウンドユースの実情（CRU拠点、デポ地の数、面積、取扱実績、TEUベースの個数、参入事業者数と利用事業者数）について報告されたい。

- ② コンテナラウンドユースは、港湾運送行為を港湾以外の山側でおこなうという港湾運送秩序を阻害する要因になっている。このことは、可能な限り「港湾手続き」や「港湾作業」を削減しようとする施策であり、同時に港湾以外で事実上の港湾作業を完了させる施策でもある。

こうした、港湾の社会的機能を弱める施策の推進を取りやめること。

4. SOLAS 条約の改正に伴う「重量証明」について

- (1) 2016年7月1日から施行となった。施行当初は、荷主責任による「重量証明」は「第三者証明」によってこそ意味があり、その効力が期待されたが、実際には、届出荷送人が3,500社、登録確定事業者が1,413社に及んでいることに見られるように、その実態は、荷主物流企業が独自証明したものを「証明」としている。これでは、改定 SOLAS 条約が求める船舶や海上、港湾物量の安全措置としての「重量証明」に至っていないのが実情である。

したがって、「第三者証明」については、港湾運送事業者である4つの検査証明機関(日本海事検定協会、(株)シンケン、日本貨物検数協会、全日検)実施させるよう荷主団体等に指導すること。

- (2) 重量証明の費用負担は「契約の問題ではなく、明確に荷主負担」である。

したがって、費用負担を海貨事業者や港湾元請事業者に立て替えさせることや港運料金に含ませるなどの負担を強いることはあってはならない。このようなことが発生しないよう荷主団体等に指導すること。

以上